

### 指導と評価の計画（単元計画）

領域 ダンス（現代的なリズムのダンス）

入学年次

単元の目標	知識及び技能	感情を込めて踊ったり、自由に踊ったりする楽しみや喜びを味わい、踊りの特徴と表現の仕方、交流や発表の仕方などを理解するとともに、イメージを深めた表現や踊りを通じた交流や発表をすることができるようにする。 リズムの特徴を捉え、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊ることができるようにする。																		
	思考力、判断力、表現力等	表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。																		
	学びに向かう力、人間性等	ダンスに主体的に取り組み、互いに助け合い、教え合うことで高め合おうとすることができるようにする。 作品や発表などの話し合いに貢献しようとすることや、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとする、健康・安全を確保することができるようにする。																		
時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	授業づくりのポイント			
学習の流れ	0	出欠・体調確認 本時の目標と内容の確認 準備体操																		
	10	オリエンテーション	ステップ紹介 ステップ練習 クラブ・ランニングマン ・ボックス・ポイントなど ICT			グループ練習				全体練習 前時の復習										
	20	準備運動	グループ練習 グループごと動画を確認しながら練習 ICT			グループ練習	規定ダンス発表	グループ作成 曲決め テーマ決め 動きづくり			グループ創作パートづくり ・ステップの選択 ・空間の使い方 ・隊形の工夫 ・リズムの変化 ・個と群			創作ダンス 中間発表 (各グループの良い点や工夫点を取り入れる)	創作活動 踊りの修正	グループ練習 グループのまとまり 発表での効果的な表現 (目線・指先・止まる)			最終発表	・3つの資質・能力の内容をバランスよく配置する。 ・主体的な学習を行うことができるようにする。 ・ICTを効果的に活用する。 ・グループ内外でお互いの動きを見る時間を取る。 ・各グループ、動きの工夫を取り入れられるようにする。
	30		ICT			動画撮影 振り返り														
	40	表現練習	全体での練習 (グループ内発表)			ICT					全体での練習 (グループ内発表)			ICT	全体での練習 動画を見て最後確認と修正を行う。 ICT			鑑賞会 反省会		
50	グループ反省会（振り返りとノート記入） 本時のまとめ																			
評価機会		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	評価方法		
	知識				①							②						総合的な評価	学習カード	
	技能		(①)				①							(②)			②		ICT	
	思・判・表					①					②				③				観察・学習カード	
態度	(①)						(②)		①				②				観察・学習カード			
単元の評価規準	知識	①各ステップには、そのステップの特徴と表現の仕方があることについて言ったり書き出したりしている。 ②効果的な表現や隊形について、学習した具体例を挙げている。																		
	技能	①規定のステップを簡単なリズムの取り方や動きで、音楽のリズムに同調したり、体幹部を中心としたシンプルに弾む動きをしたりして踊ることができる。 ②リズムや音楽に合わせて、独自のリズムパターンや動きの連続や群の構成でまとまりを付けて踊ることができる。																		
	思・判・表	①ダンスの特徴に合わせて、よい動きや表現と自己や仲間の動きや表現を比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ②表したいテーマにふさわしいイメージや、踊りの特徴を捉えた表現の仕方を見付けている。 ③発表会に向けた仲間と話し合う場面で、合意形成するための関わり方を見付け、仲間に伝えている。																		
	態度	①ダンスの学習に自主的に取り組もうとしている。 ②仲間に課題を伝え合ったり教え合ったりして、互いに助け合い教え合おうとしている。																		